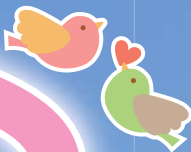


はつたて



◆特集／医療アクション！

糖尿病ってなあに？

「糖尿病は、早期発見・早期治療、

そして治療の継続がカギです」

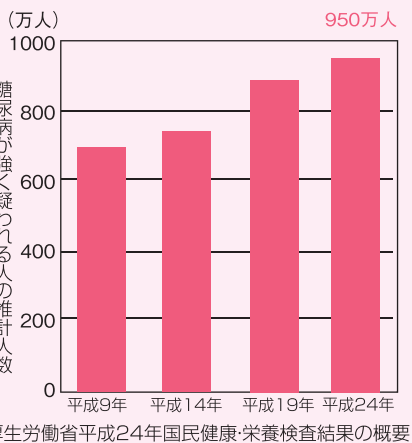


糖尿病ってなあに？



三好 美穂 医師

「糖尿病は、早期発見・早期治療、そして治療の継続がカギです。」



糖尿病ってなあに？

糖尿病は血中のブドウ糖（血糖）が過剰になり、高血糖が続く病気で、日本人の糖尿病は増加しており、2012年の国民健康・栄養調査では「糖尿病が強く疑われる人」は950万人にまで増加しています。またおよそ4人に1人が糖尿病または糖尿病予備軍とも言われています。その原因として、食生活の欧米化や運動不足による肥満者の増加が影響していると考えられています。

特集 医療アクション

2~4P

糖尿病ってなあに？

～糖尿病は、早期発見・早期治療、そして治療の継続がカギです。～

院内外のホットニュース 5・6P

◆教えてコーナー

健康にまつわる選りすぐりの知恵。 知っておきたい! 7・8P

◆ホッ得! 今回のお題【運動のすすめ】

◆私が伝えたい! はづの魅力 9・10P

◆情報to (通) 11P

●ご意見に答えるコーナー

◆部署紹介〈DMセンター〉 12P

◆病診連携登録医 ドクターズアイスペシャル 13・14P

糖尿病の地域連携

◆自遊自在〈サイクリング〉 15P

管理栄養士が考える旬の健康食 16P

◆おすすめ!! 「季節を食す」

◆外来診療担当表 17・18P

糖尿病の 新しい検査について

持続皮下血糖測定システム(CGMI)

糖尿病患者さんの血糖値は食事や運動などの生活パターンによって、血糖値が随分と左右されるのが特徴です。その為、血糖値の日内変動を知り、行動を振り返っていくことが、治療にとって重要になります。

健康な人では、血液中のブドウ糖の値が高すぎたり、低すぎたりしないように一定の範囲で調整されているので食後の血糖値が140mg/dl以上になりません。食前は血糖値が安定していても、食後の血糖値が実は高いかもしれません。

食後の高血糖は全身の血管へのダメージが強くと最も血管を痛めると言われています。一時的な血糖値ではなく、持続的な血糖値の流れを知ることが大切です。

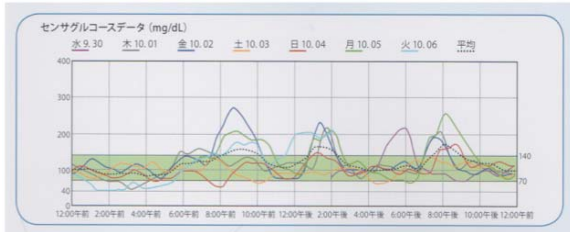
01 CGMって何?

CGM(持続皮下血糖測定システム)というお腹や腕にセンサーをつけて24時間の血糖値を最高6~14日間把握することができます。皮下の組織間のブドウ糖の濃度を連続測定することにより、血糖値の変動を知ることができるシステムです。

CGMIは糖尿病で治療中の方が保険診療で検査を受けることができます。(外来検査費用 3割負担:約5千円 1割負担(70歳以上):約1千5百円)



02 CGMの結果(一例)



03 CGMってどうやって受けるの?

<当院CGM外来>

センサー装着と脱着で2度受診していただきます。(要予約)

3F糖尿病センターにて実施します。



糖尿病は自覚症状が乏しく、生涯にわたる治療や患者さんご自身が自己管理を必要とする病気です。自分らしい人生を送る為に、CGMIはオーダーメイドの治療を可能にする検査です。

心配なことはありませんか?

- ・空腹時の採血しかしたことがない。
- ・最近、血糖値の変動が激しい。
- ・最近、食事や運動を頑張っているのに、血糖値が下がらない。
- ・寝る前の血糖値と朝起きた時の血糖値に大きな差がある。
- ・低血糖が心配でついつい過食気味になってしまう。

ホッ!得

今回のお題

「運動と聞いて皆さんは何を思い浮かべますか？」

「運動のすすめ」

運動を実践する時、次の2つの特徴を意識してみませんか？
 酸素を使ってエネルギーを消費するウォーキング、ジョギング、サイクリング、水泳などの「有酸素運動」。またダンベル、チューブを使った運動や、腕立て伏せや腹筋の様な自分の体重が負荷となるトレーニングは、体力がつくと共に基礎代謝が高くなり、脂肪を燃焼しやすい体になる「レジスタンス運動」です。下図の様に、この2つを組み合わせれば、より効果的であると報告されています。

運動

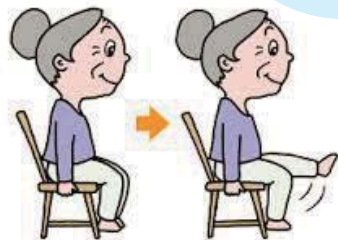
しかし、いざ運動を開始してもどちらの運動も長続きしないのが現実。
 では、運動はこれだけであるのか？といえはそうではありません。私たちは日常生活でも運動はしっかり行っています。例えば家事を行っているのも立派な運動なのです。

ながら運動

家事の種類	30分あたりの消費カロリー
洗濯	105kcal
庭の手入れ	96kcal
床の拭き掃除	91kcal
モップかけ	91kcal
部屋の片づけ	91kcal
洗車、物置の整理など	91kcal
風呂掃除	91kcal
床の掃き掃除	86kcal
掃除機をかける	86kcal
調理	86kcal
ベッドメイキング	86kcal
窓ふき	84kcal
食品の買い物	60kcal
皿洗い	47kcal
アイロンかけ	47kcal

このように私たちは日常生活でもしっかり運動は行っているのです。
 しかし、これだけではまだまだ運動としては不十分です。ここでおすすめさせて頂くのは、いつでも、どこでも、一人でできる運動。「ながら運動」です。
 「ながら運動」とは言葉の通り、何かをしながらする運動です。
 会社の通勤途中の電車の中だったり運転中だったり、家でテレビを見ている時だったり、お風呂に入っている時だったり、何かをしながら運動をする事です。
 ながら運動の一例として、リビングでテレビを見ている時にストレッチやイスに座りながら足を上げたり、足踏みをしたり、寝たままお尻を上げたりする簡単な運動の事です。

ちなみに、テレビを見ながらだとテレビに集中出来ないというのならCMの間だけでも構いません。1時間ドラマならCMは4回あり、1回のCMが90秒から120秒なので6分間は出ます。
 「継続は力なり」この言葉の通り毎日コツコツと運動の習慣づけを行っていくことがとても大切なことなのです。
 しかし、普段以上高い場合や、腰や膝といった体に痛みがある場合は無理をしないでください。



有酸素運動

- 週3日以上・合計150分以上行う (なるべく3日間以上あけない)
- まとまった時間がとれるときは、1回10~30分間程度行う(体力のある方でも1回あたり60分を限度とする)

※1日の運動量として、歩数では約10,000歩、消費エネルギーでは160~240kcal程度が適当な量です。



レジスタンス運動 (筋力トレーニング)

- 週2日以上行う
- 自分の体重を負荷して腹筋、背筋、腕立て伏せなどを行う
- ダンベルやチューブ、機械を使って負荷をかけると、より効果的に見える

※息を止めて強い負荷をかけると、急に血圧が高くなることもあるため危険です。息を止めずに行いましょう。



毎日 コツコツ

私が伝えたい はづの魅力

I love yokkaichi.



好きな言葉
老健看護部長 伊東 亜矢子
「二期一会」

私は昨年4月から介護老人保健施設に配属され、向き合う対象が患者様から利用者様へと変化しました。これに伴って仕事の内容も治療のサポートから「よりよい生活の場」の提供となりました。そのため日常の介護では、各専門職がチームとなって取り組んでいます。さらに、よりよい生活には日常に活気が必要と考え、思考を凝らしたイベントが年間を通じて企画されています。毎月、生まれ月が同じ利用者様のお誕生会をケーキでお祝いしたり、季節ごとのイベントとして運動会や納涼祭、また年に4回屋台を出して、揚げたての天ぷらやお寿司、焼きそばを提供したりして利用者の方々に提供する機会がありますが、皆さん大変喜ばれています。また最近の取り組みとしては、利用者に限らず、施設から地域の方々に向けた「認知症カフェ」を開催していますが、これもまた好評を頂いています。今後も病院と同じく、高齢化に伴う社会のニーズに応えるべく、地域にねざした施設になるよう努力していきたいです。

当院は、現在「四日市羽津医療センター」の名称でJCHOグループに属していますが、私が働いてきた28年の間には2度の病院名の変更がありました。名称の変更があっても当院を利用して頂いている地域の方々からは「はづさん」と、変わらずに愛称で呼び続けられている事が当院の魅力であり地域に根付いている証だと受けとめています。医療従事者としては当たり前な事ですが正確で安全、そして正直な対応を続けながら、いつまでも「はづさん」と、信頼と親しみを込めて呼ばれ続けられる様に地域の方々と共に歩んでいきたいと思っています。

好きな言葉
副診療放射線技師長 伊藤 比呂志
「凡事徹底」



地域連携室 社会福祉士
三輪 晃士

好きな言葉 「風呂は命の洗濯よ」



地域連携室は紹介患者さんの窓口となり、かかりつけ医と病院医師による「二人の主治医」で地域の方の健康管理を行うことを目標としています。

また私は医療ソーシャルワーカーとして、使える医療福祉制度（高額療養費、介護保険等）を説明したり、入院時や退院後の不安などを抱えた患者さん・ご家族のお話を伺い、解決策等と一緒に考えています。環境変化を理解することや認識一つで、同じ選択でも価値・満足は変わると私は思います。患者さん・ご家族の自己決定を第一とし、その選択にご自身が納得いただける支援を心掛けています。

私は、糖尿病センターと総合健診科で外来事務に携わっています。前者には糖尿病や高血圧の患者さん、後者には健康診断で二次検査が必要となった方が来られます。定期通院の煩わしさや検査への不安を抱えて待合室でお待ちの方々には、少しでもリラックスしていただけるよう、試行錯誤する毎日です。当センターでは、当該患者さんやそのご家族を対象に、定期的に糖尿病教室を開いています。知識を得て、前向きに治療に取り組むことにより、「層質の高い生活を実現して頂くことができる」と思います。機会がありましたら、どうぞご参加ください。

好きな言葉
DMセンター事務 伊藤 智子
「日日是好日」



6病棟看護師 田中 瑞紀
好きな言葉
「自分らしく」



6病棟で働き始め、3年目になりました。元々私がこの病院を就職先として選んだ理由が、実習に来た際に看護師の1つ1つの対応が丁寧で患者さんに寄り添った看護ができると思ったからです。私は、結核を含む呼吸器疾患や膠原病の患者さんを担当しています。重症な方から結核で長期療養を必要とされる方まで様々な方がみえます。治療の経過が長いからこそチームみんなで協力し合い、一人一人の患者さんの思いを尊重し、看護を提供できるのが6病棟の魅力だと思います。これからも良い看護ができるように努力していきたいです。

「DMセンター」



DMセンター

より

「糖尿病ケアチーム」が一丸となって
オーダーメイド治療を
心がけています。

糖 尿病のコントロールは、ライフスタイルや食事・運動などの生活行動と密接に関係し、生涯にわたり自己管理が必要となります。当院では多様化するライフスタイルに合わせて、その人らしく楽しみのある人生を過ごしてもらえるように、医師をはじめ看護師・管理栄養士・薬剤師・臨床検査技師・理学療法士・臨床心理士で構成された「糖尿病ケアチーム」が一丸となってオーダーメイド治療を心がけています。

ひとりで悩まずにぜひ私たちへ皆さまの声を届けてください。

一緒に最善の方法を見つけていくお手伝いをしたいと思っています。

情報to通

薬

をもらって簡単に治るだろうと軽い気持ちで来ましたが、検査づくしとなってしまい、気持ちが落ち込みました。そんな気持ちの中でしたが、初めて来た時から通院・入院中も自分の事を気にかけてくれ、声をかけてくれたり、どの検査場面においても側にいてくれて、不安の時は手を握ってくれて、本当に感謝しています。無事に検査を乗り越えられた事、自分と関わってくれた看護師さん、医師、事務員に感謝です。院内に曲が流れている。6Fから眺める景色、特に夜景が一番キレイ。病名、治療方法、分かりやすく説明してくれることが良い。みんな優しく親切で笑顔が素敵。朝、昼、夜の食事が美味しかった。本当に入院中、お世話になりました。ありがとうございます。感謝。

【20歳代女性入院患者】

会 計の時（出来れば診察の時）、氏名をマイクで呼ばれることが苦痛です。長く通院しているため、「病院で見たから」と言われ、知り合いに病気を知られ嫌な思いをしました。顔は知らないはずの人なので、氏名を呼ばれるところを見たから分かったのだと思います。他の病院では会計の時、番号で呼んでくれると教えてもらいました。番号なら、氏名と違って安心して通院できるので是非取り入れて欲しいと思います。

病院よりの回答

温かい言葉ありがとうございます。今後も患者さまが安心して療養していただける看護を提供していきたいと思えます。

ご意見ありがとうございます。

当院としましては、患者さまの取り間違いを防止するために患者さまのお名前をお呼びして診療を行っております。また、会計におきましてもお支払いの間違いが無いようにお名前にて確認を行っています。今後は、表示システムの導入を検討してまいりますと存じます。

なお、名前で呼ばれることにお困りの患者さまにつきましては、配慮をさせていただきますので、最寄りの窓口にお申し出ください。貴重なご意見ありがとうございます。

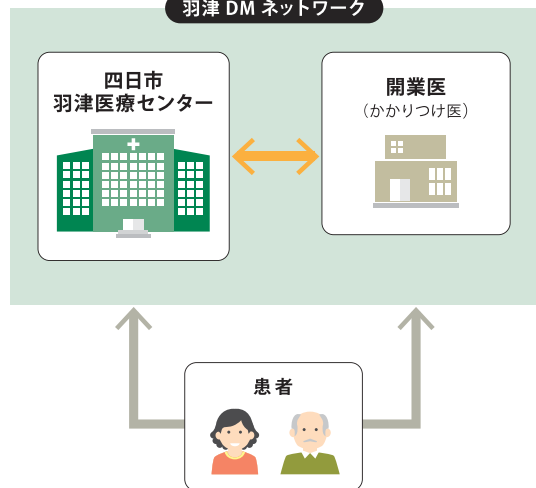
三重県四日市市 糖尿病地域医療連携の仕組み

四日市市では四日市羽津医療センターと市立四日市病院の2つの基幹病院が糖尿病の専門診療を行っています。四日市羽津医療センターは糖尿病センターを持ち、先進的治療を取り入れた外来診療や栄養指導、フットケア、教育入院などを提供すると共に、近隣の開業医と「羽津DMネットワーク」をつくり、定期的な研究会活動を通して病診連携の強化と地域の糖尿病医療の向上

を図っています。

また、四日市医師会では、基幹病院と開業医の病診連携のツールとして、オリジナルの「糖尿病連携パスポート」を作成しています。連携パスの運用によって患者さんに質の高い治療を切れ目なく提供することが可能となり、在院日数の短縮や病院の外来の負担軽減にも寄与しています。

羽津 DM ネットワーク



糖尿病連携パスポート



開業医と糖尿病専門医、看護師、管理栄養士、薬剤師、理学療法士、検査技師など、糖尿病治療に携わる全てのスタッフが情報を共有するための連携パス。巻末に「通信欄」が設けられているのが特徴で、ここにコメントや連絡事項、治療内容などを記載する。

DATA



四日市羽津医療センター

〒510-0016
三重県四日市市羽津山町10-8
TEL: 059-331-2000 (代表)

【診療科目】

内科、外科、整形外科、循環器科、小児科、婦人科、泌尿器科、眼科、耳鼻咽喉科、皮膚科、麻酔科、放射線科、心の診療科、総合診療科、総合健診外来、女性専門外来、ペインクリニック

【検査と治療を中心とした部門】

糖尿病センター、大腸肛門病センター、IBDセンター、人工腎センター、結石破碎センター、消化器内視鏡センター



笹川内科胃腸科クリニック

〒510-0961
三重県四日市市波木町坂向305
TEL: 059-322-9538

【診療科目】

内科、外科、胃腸内科、肛門外科



渡辺医院

〒510-8016
三重県四日市市富州原町16-16
TEL: 059-365-0658

【診療科目】

内科、消化器内科、小児科、循環器内科

Doctor's eye Special

ドクターズアイ スペシャル

糖尿病の地域医療連携

Community Medicine

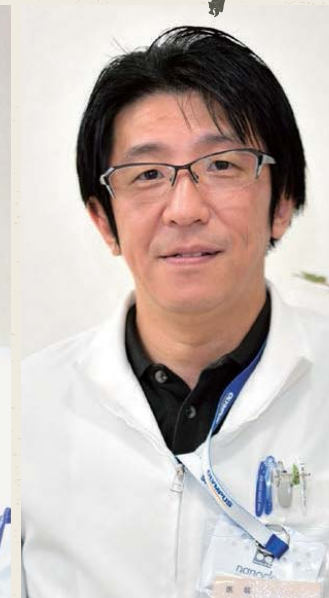
【 三重県四日市市 】



笹川内科胃腸科クリニック 院長
山中賢治先生



四日市羽津医療センター 病院長
兼 糖尿病センター長 住田安弘先生



渡辺医院 院長
渡辺真也先生

専門医と開業医を結ぶ太いパイプをつくり 地域の糖尿病医療の向上を図る

高齢者人口が増加し、医療や介護の需要が高まる中で、全国的に人材の確保やネットワークの強化が急務となっています。

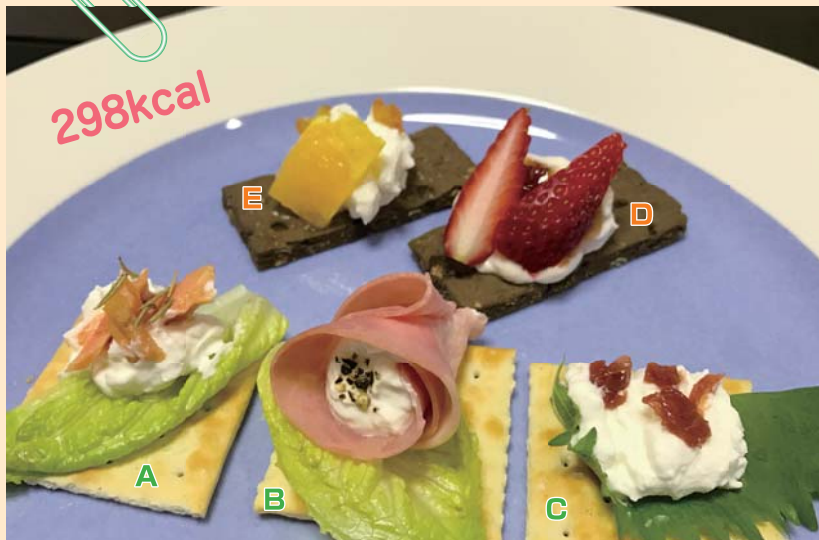
その中であって、糖尿病医療においてはどのような取り組みが必要なのでしょう。

四日市羽津医療センターの住田安弘先生に、地域医療連携の現状と今後についてお話をうかがいました。

近 代以降、商工業都市として発展してきた四日市市は、人口30万を有する三重県北部の中心地です。市内には四日市羽津医療センター、市立四日市病院などの基幹病院がありますが、その中で四日市羽津医療センターは主に市の北部地区の人々に向けて、急性期から慢性期、緩和ケア、介護老人保健施設、訪問看護、終末期まで含むトータルな医療を提供しています。また、旧社会保険グループの流れを汲んで健診にも力を入れており、受診者は年間11万人にも上ります。

さらにユニークな点は、炎症性腸疾患（IBD）や透析、尿路結石など特徴ある分野の検査と治療を専門としたセンターを立ち上げ、診療の「見える化」を図り、地域を超えた患者さんを広く受け入れていることです。中でも糖尿病センターはこれらの中核的な存在で、6年ほど前に開設されました。病院長であり糖尿病センター長でもある住田先生は、このセンターを拠点に地域の開業医たちを巻き込んだ取り組みを進めています。

おすすめ!!



※写真は1人分

「季節を食す」

管理栄養士が考える旬の健康食

水切りヨーグルトで！カナッペ

（水切りヨーグルトで！カナッペレシピ）

< 材料 > 3人分 (5種3枚ずつ)

水切りヨーグルト …… 約200g

*プレーンヨーグルト400gを

ザルなどで6時間以上水気を切ったもの

水切りした水分（ホエー）は栄養価が高いので捨てずに飲みましょう

- A 焼き鮭 …… 適量
- ローズマリー …… 少々
- サニーレタス …… 適量
- 薄切りハム …… 3枚
- B 黒コショウ …… 少々
- サニーレタス …… 適量
- 梅干し …… 少々
- C 青しそ …… 1枚半
- クラッカー …… 9枚
- いちご …… 1粒半
- D いちごジャム …… 小さじ1杯
- E オレンジ …… 1/8個
- オレンジピール …… 小さじ1杯
- カカオグラノーラ …… 6枚

< 作り方 >

①焼き鮭は骨を取る。ハムにヨーグルトを乗せて半分に折り、花に見立てて巻く。梅干しは細かく、青しそは縦半分に切る。レタス、果物は適当な大きさに切る。

②クラッカーの上にレタスや青しそを敷き、ACはヨーグルトを乗せて盛り付け、Bはハムの花を乗せて黒コショウをふる。

③DEはそれぞれジャムやオレンジピールをヨーグルトに軽く混ぜてグラノーラの上に寄せ、果物を飾る。

★ポイント★

水切りしたヨーグルトは、まるでクリームチーズのようで、エネルギーはおよそ3分の1、脂質は5分の1以下に抑えられ、乳酸菌が腸内環境を整えてくれるため、ダイエットや便通、免疫機能への効果が期待できます。お好みにアレンジして、ご家族と、ご友人と、カナッペパーティーはいかががでしょうか。トマト+バジル+オリーブ油でカプレーゼ風に、また、スモークサーモンや生ハムで水切りヨーグルトを巻けばおもてなしにもオススメです。



栄養管理室 管理栄養士 三輪 陽子

メリット1

長時間の運動が無理なくできる

ランニングをすると着地時の衝撃で膝に負担が掛かりますが、サイクリングでは適切な乗車姿勢であれば膝などにほとんど負担が掛かりません。また、ランニングとサイクリングで同じ距離を走った場合の消費カロリー比較では、サイクリングのほうが約1/3程度と少ないので、長時間の有酸素運動を行うことができます。



自遊自在 『サイクリング』

過ごしやすい春の到来です。そこで、今はやりのサイクリングに挑戦してみませんか？サイクリングには他の運動とは違う利点があります。そこで今回はサイクリングのメリット、デメリットを紹介します。特徴を知って、最大限の効果を活かしましょう！！

メリット2

加齢に伴う筋力低下の予防になる

人間は年齢を重ねるにつれて自然と下半身の筋力が衰えてきます。体全体の筋肉量の2/3が下半身にあります。5分間だけ最大に近い運動量で自転車を漕ぐことを週に3回だけ行ってみましょう。3ヶ月ほどで太ももの筋力がアップし、歩くことが楽になるかもしれません。

メリット3

脂肪代謝に効果がある

自転車に乗ってサイクリングすることに慣れてきたら休日にロングライドに出かけてみてはどうでしょうか？運動エネルギーは主に糖質と脂肪が分解されて供給されます。運動強度が高くなり時間が短いほど糖質が分解され、逆に運動強度が低く時間が長くなるほど脂肪の分解が盛んになります。そのため長時間に渡って運動を行うことができるサイクリングは、筋肉の中で脂肪を燃焼させるのに効果的な運動であることが分かります。

デメリット1

ケガのリスク

基本的に薄着で走行することが多いです。スピード、地形によっては思いがけない大ケガにつながる事もあります。安全面には十分に注意を。

デメリット2

人身事故には気をつけて

車、バイクに対して、比較的歩行者の近くを走る事が多くなります。「自転車で人にぶつかった!」というも立派な人身事故です。くれぐれもご注意を！またイヤホンで音楽を聞きながらのサイクリングも危険です。「安全運転義務違反」に当たるかどうかは、事故などが起きて、実況見分などの結果で決まることが多いようですので、イヤホンは使わない方が無難でしょう。

●外来診療担当表

※担当医表は変更する場合がありますので詳しくはホームページをご覧ください

2017年4月1日現在の外来担当医表です

診療科		月	火	水	木	金
内科	初診	井本 一郎 消化器科・一般	杉本 龍亮 消化器科・一般	岩佐 元雄 消化器科・一般	渡辺 省三 消化器科・一般	吉川 恭子 消化器科・一般
		奥山 圭介 一般	熊谷 尚子 一般	名和俊平 一般	筒山はるな 糖尿病・一般	名和俊平 一般
	再診					
総合診療科				田口 智博 初診・再診予約		
消化器内科	初診	★中島 滋人	★樋口 国博	大原和人	孫 永基	★中川 直樹
	再診	★樋口 国博 再診予約	★中川 直樹 再診予約	副院長 木村 光政 再診予約	★中島 滋人 AM 再診予約	渡辺 省三 AM 再診予約
			孫 永基 再診予約		★樋口 国博 AM 再診予約	
			渡辺 省三 PM 再診予約			
		竹井 謙之 予約				
循環器科	初診	★川村 正樹	★山中 崇	★角田 健太郎	★川村 正樹	★山中 崇
	再診	★川村 正樹	★山中 崇	★川村 正樹	★川村 正樹	★角田 健太郎
		★山中 崇 AM再診予約		ペースメーカー 外来		ペースメーカー 外来
		杉浦 武 PM 再診予約				
リウマチ膠原病内科 (予約)		佐藤 良子 初診予約		佐藤 良子 再診予約	佐藤 良子 再診予約	
				水谷 聡 PM 再診予約	小寺 仁 再診予約	
呼吸器科	初診		小林 哲 10:30まで 診察受付			吉田 正道 11:00まで 診察受付
	再診	油田 尚総 PM再診			藤原 研太郎 PM SAS	中原 博紀 PM再診
腎・透析科	初診	三宅 真人 初診	水谷 安秀 食事指導外来 (月1回)	水谷 安秀 再診予約	三宅 真人 再診予約	
		名和俊平 再診予約	水谷 安秀 特別外来 (月3回)			
糖尿病センター	初診	熊谷 尚子 糖尿病	院長 住田 安弘 AM 糖尿病	安間 太郎 AM 糖尿病	◆三好 美穂 AM 糖尿病	◆三好 美穂 PM 糖尿病
			◆三好 美穂 糖尿病	◆三好 美穂 糖尿病	島地 泰敏 甲状腺	奥山 圭介 糖尿病
	再診	奥山 圭介 糖尿病	奥山 圭介 糖尿病			筒山はるな 糖尿病
			CGM外来 13:00~14:00			
神経内科	橋 径 PM 予約		田村 麻子 AM 予約			

診療科	月	火	水	木	金
外科 大腸肛門病 (IBD) センター	副院長 梅枝 寛 14:00~予約	名誉院長 松本 好市 予約	副院長 梅枝 寛 AM予約	副院長 梅枝 寛 予約	★山本 隆行 予約
	★北川 達士 AM 初診 14:00~乳腺予約	★北川 達士	木村 充志	★北川 達士	★井上 靖浩 再診予約
	★山本 隆行 予約	★井上 靖浩	鈴木 桜子 乳腺	★山本 隆行 午後予約	鈴木 桜子 乳腺
	★中山 茂樹	◆肥満 智紀	李 由紀 PM乳腺予約	★中山 茂樹 再診予約	下山 貴寛
	◆肥満 智紀	李 由紀 PM乳腺予約		◆肥満 智紀	李 由紀 PM乳腺予約
	鈴木 桜子 再診予約			鳥井 孝宏	
				鈴木 桜子 PM検査	
呼吸器外科			王 志明 第3週のみ		
ペインクリニック	小西 邦彦 17:00~ 予約		坂倉 幸子 9:30~ 予約		
緩和ケア外来			★石井 雅昭 予約		★石井 雅昭 予約
小児科	★町田 祐子	★町田 祐子	副院長 渥美 伸一郎	副院長 渥美 伸一郎	★町田 祐子
	乳幼児健診 (渥美) 14:00~予約	予防接種 (渥美) 14:00~予約	慢性疾患外来 (町田) 15:30~予約	慢性疾患外来 15:30~ 予約	慢性疾患外来 (町田) 15:30~予約
整形外科	★小川 明人 再診	◆後藤 幹伸	★小川 明人	担 当 医	◆後藤 幹伸 再診予約
	瀧川 慎也 紹介	瀧川 慎也 再診予約	◆後藤 幹伸 再診予約	※木曜日は OPEの 都合で 外来診察医師 が変わります。	瀧川 慎也
		★小川 明人 再診 14:00~	★小川 明人 再診予約14:00~ 担当医 再診予約14:00~		
産婦人科	★中 淳	樋口 恭仁子	★中 淳	樋口 恭仁子	米村 幸男
泌尿器科	★加藤 貴裕 ~11:00	杉野 友亮	★加藤 貴裕 ~11:00	杉野 友亮	★加藤 貴裕 ~11:00
眼科	★中野 めぐみ	★中野 めぐみ ~11:00	★中野 めぐみ	★中野 めぐみ	★中野 めぐみ
耳鼻科		間島 雄一 ~11:00			
皮膚科		水谷 仁 ~11:00			波部 幸司 ~11:00
総合健診科	岩村 康一 健診後完全予約	岩村 康一 健診後完全予約	渡辺 省三 健診後完全予約	田中 元也 健診後完全予約	松本 好市 健診後完全予約
	担当医	筒山 はるな		山脇 忠晴	★北川 達士

★=初診です ★=部長 ◆=医長

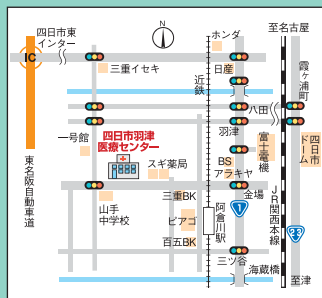
病院と地域を結ぶ

はづナビ

VOL.33

平成29年4月発行

発行：四日市羽津医療センター
編集：四日市羽津医療センター広報委員会
〒510-0016 三重県四日市市羽津山町10番8号
TEL 059-331-2000
URL <http://www.yokkaichi.jcho.go.jp>
編集協力：TCK Nagoya



公共交通機関のご案内

- 近鉄阿倉川駅より西へ徒歩約8分
- 近鉄四日市駅よりタクシーで約10分
- 三重交通バス羽津山経由Jヒルズ行(病院前下車)
- 生活バス(四日市羽津医療センター下車)
- 東名阪、四日市東インターから約10分

四日市羽津医療センター

検索

掲示板

新任医師をご紹介します

外科(消化器外科部長) NEWS

井上 靖浩 H29年4月着任
(イノウエ ヤスヒロ)

外科 NEWS

木村 充志 H29年4月着任
(キムラ アツシ)

内科・乳腺外科 NEWS

李 由紀 H29年4月着任
(リ ユキ)

内科 NEWS

名和 俊平 H29年4月着任
(ナワ シュンペイ)

糖尿病センターからのお知らせ

- 予約がない方でもかかりつけ医からの紹介状をお持ちの方は、当日受診していただけます。(受付時間 月～金 8:00～11:00)
- かかりつけ医からご連絡いただければ、予約受診も可能です。

編集後記

新病院に移行し3年が過ぎました。すっかり「四日市羽津医療センター」という名称が板についてきた今日この頃ですが、今もなお「はづびょういん」と呼び親しんで下さる地域の皆さまのお蔭でまた新しい春を迎えることが出来ました。今年に入って数十年ぶりの豪雪もあり寒さが厳しかったせいか、いつになく桜の開花もゆっくりでしたね。今や春爛漫の季節!!!当院では多数のフレッシュな新入職員を迎えることが出来ました。その初々しい姿に、初心を忘れず謙虚な気持ちで・・・という言葉が心に浮かびます。皆さまにはどのような春が訪れたでしょうか。季節の移ろいは早いもの・・・。梅雨がやってくるまでの短い期間ですが、今年だけの春を思う存分に楽しみましょう☆